

科目名	こころとからだのしくみ3					単位	2.0
担当教員	森 扶由彦						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	7218

●授業のテーマ

高齢者の身体的・心理的・社会的変化を理解し、高齢者のサクセスフルエイジングを支えるためのケアの実際を学ぶ。

●到達目標

1. 高齢者のケアを実施するときに必要な観察内容を述べることができる
2. 高齢者がよりよく生きるためのケアの実際とその留意点を述べるができる
3. 福祉職にとって必要な医療行為を述べるができる

●学習内容(授業概要)

高齢者の日常生活を支えるために必要な観察事項や、よりよく生きることを支えるケアの実際とその留意点を理解する。さらに福祉職として可能な医療行為について理解する。

●学習内容(授業計画)

1. こころとからだの観察1：高齢者の何を観察するのか
2. こころとからだの観察2：具体的な観察方法（体温測定、血圧測定、酸素飽和度測定）
3. 清潔保持に関連したこころとからだのしくみ1：清潔保持の意義
4. 清潔保持に関連したこころとからだのしくみ2：清潔保持の方法
5. 清潔保持に関連したこころとからだのしくみ3：整容
6. 清潔保持に関連したこころとからだのしくみ4：口腔ケア
7. 睡眠に関連したこころとからだのしくみ1：睡眠とは
8. 睡眠に関連したこころとからだのしくみ2：睡眠へのケア
9. 移動に関連したこころとからだのしくみ：安全・安楽な移動のためのケア
10. 福祉職と医療行為1：福祉職が可能な医療行為
11. 福祉職と医療行為2：切り傷、擦り傷、火傷に対する処置、薬物投与の介助
12. 死にゆくひとのこころとからだのしくみ1：死の捉え方と理解
13. 死にゆくひとのこころとからだのしくみ2：死にゆくひととその家族のケア
14. 介護職員とグリーフケア
15. 高齢者と福祉職

●準備学習・事後学習の内容

講義前には事前学習として、テキストを熟読して講義にのぞんでいただきたい。
福祉・医療に関するニュースについては、常に興味・関心をもってほしい。
適宜、確認テストを行うので、疑問な点などは早期に解決するようにしていただきたい。

●成績評価方法・基準

平常点（小テスト含む） 30点
筆記試験 70点

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：こころとからだのしくみ、著者名：小坂橋喜久代、出版社：メヂカルフレンド社

●参考文献／その他

その都度講義内にて紹介する。

●履修上の注意

こころとからだのしくみ1・2を履修済みであることがのぞましい。

双方向の講義をのぞみますので、コミュニケーションをとりながらすすめていく予定である。